

丹野智文さんと共に深く掘り下げる オレンジ・ランプ上映会

この映画のモデルとなった丹野智文さんをゲストに迎え、上映終了後にアフタートークを開催します。みなさんと認知症について考える機会になればと思います。



丹野智文氏：朝日新聞 Re ライフ.net より引用

[日時] 2024年4月29日(月・祝日) 14:00~16:15 (開場 13:30~)

[会場] せんだいメディアテーク7Fシアター

[チケット] ① 一般1,000円 ② 学生無料<学生証の提示が必要です>

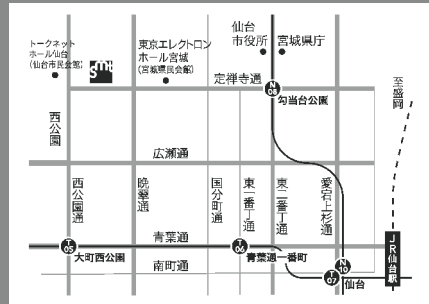
主催 東北工業大学 認知症の人と環境研究所

申込 <http://ptix.at/abgEDH>

連絡先 yutanimoto@toitech.ac.jp



[交通アクセス] 地下鉄南北線勾当台公園駅下車、「公園2」出口から徒歩6分



お申し込みはこちらから



イベントの内容

この度、39歳でアルツハイマー型認知症と診断された丹野智文氏をモデルにした映画作品「オレンジ・ランプ」の上映会を開催いたします。映画は、認知症の深い理解と認知症になっても新しい人生をすることができるという希望を伝える内容になっています。

ストーリーの魅力

主人公・只野晃一(和田正人)は成功を収める営業マン。しかし突然、名前の記憶が曖昧に。診断結果は衝撃の「若年性アルツハイマー型認知症」。この診断を境に、晃一と妻・真央(貫地谷しほり)の生活は大きく変わります。結果を受け、元気がなくなっていく晃一を支えようと、妻の真央はなんでもやってあげようとします。しかしあることをきっかけに晃一だけでなく真央の意識も変わり、しだいに職場や地域の人々の意識も変わっていくのでした。

監督はケアニン、ピア まちをつなぐもの の山国秀幸。

特別なアフターイベント

上映後は、丹野智文氏をお招きしてのアフタートークを実施。映画の背景、認知症への理解、共感を深めるための対話の場を設けます。参加者同士で認知症についての意見や思いを共有する貴重な機会です。



推薦：厚生労働省
文部科学省
GAGA★



未来のエスキースを描く。
東北工業大学

